

カテーテル関連尿路感染 (Catheter Associated Urinary Tract Infection: CAUTI) サーベイランス実施手順

1. 対象

集中治療部門 (ICU・ERICU) において、尿道にカテーテルを留置している患者* (ただし、1歳以下の患者データは収集しない)

*留置カテーテル：尿道を通じて膀胱内に挿入され、留置され、閉鎖式貯留システムに接続されているドレナージチューブ。フォーリーカテーテルとも呼ばれる。直線の出し入れするカテーテルを含まない。

2. 収集するデータ

- 1) 分子となるデータ：以下に示す判定基準に該当する尿路感染数とその情報
- 2) 分母となるデータ：1ヵ月の延べ尿道カテーテル日数

3. データの報告

- 1) 国公立大学附属病院感染対策協議会ホームページ (会員専用ページ) にある「報告書1：分母・分子」「報告書2：CAUTI」に入力し、指定された期限までに事務局へメールで提出する。
- 2) データ提出後、修正が必要な場合は、各ブロックの作業部会担当者に連絡する。

4. 判定基準

1) SUTI (Symptomatic Urinary Tract Infection：症候性尿路感染)

1 a	1a-1	<p>①～③をすべて満たす場合</p> <p>① 患者に尿道カテーテルが2日を超えて*留置され、かつ②③が同時に存在した日に尿道カテーテルが<u>留置されている</u> *留置された日=1日目と数える</p> <p>② 患者に、ほかに確認された原因はなく、以下の徴候や症状が少なくとも1つある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱 (>38.0℃) ・恥骨上の圧痛 ・肋骨脊柱角の疼痛または圧痛 <p>③ 尿培養で2種類以下の微生物が$\geq 10^5$CFU/ml 分離される</p>
	1a-2	<p>①～③をすべて満たす場合</p> <p>① 患者に尿道カテーテルが2日を超えて*留置され、かつ②③が同時に存在した日またはその前日に尿道カテーテルが<u>抜去されている</u> *留置された日=1日目と数える</p> <p>② 患者に、ほかに確認された原因はなく、以下の徴候や症状が少なくとも1つある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱 (>38.0℃) ・恥骨上の圧痛 ・肋骨脊柱角の疼痛または圧痛 ・尿意切迫 ・頻尿 ・排尿困難 <p>③ 尿培養で2種類以下の微生物が$\geq 10^5$CFU/ml 分離される</p>

2a	2a-1	<p>①～④をすべて満たす場合</p> <p>① 患者に尿道カテーテルが 2 日を超えて*留置され、かつ②～④が同時に存在した日に尿道カテーテルが留置されている *留置された日=1 日目と数える</p> <p>② 患者に、ほかに確認された原因はなく、以下の徴候や症状が少なくとも 1 つある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱 (>38.0℃) ・恥骨上の圧痛 ・肋骨脊柱角の疼痛または圧痛 <p>③ 尿検査で、少なくとも 1 つが陽性である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尿検査用試験紙で、白血球エステラーゼ、硝酸塩のいずれか、または両方が陽性 ・膿尿 (遠心沈殿していない尿検体で白血球が≥ 10 個/mm³、または白血球≥ 3 個/HPF) ・遠心沈殿していない尿のグラム染色で微生物が確認される <p>④ 尿培養で 2 種類以下の微生物が$\geq 10^3$CFU/ml かつ$< 10^5$CFU/ml 分離される</p>
	2a-2	<p>①～④をすべて満たす場合</p> <p>① 患者に尿道カテーテルが 2 日を超えて*留置され、かつ②③が同時に存在した日またはその前日に尿道カテーテルが抜去されている *留置された日=1 日目と数える</p> <p>② 患者に、ほかに確認された原因はなく、以下の徴候や症状が少なくとも 1 つある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱 (>38.0℃) ・恥骨上の圧痛 ・肋骨脊柱角の疼痛または圧痛 ・尿意切迫 ・頻尿 ・排尿困難 <p>③ 尿検査で、少なくとも 1 つが陽性である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尿検査用試験紙で、白血球エステラーゼ、硝酸塩のいずれか、または両方が陽性 ・膿尿 (遠心沈殿していない尿検体で白血球が≥ 10 個/mm³、または白血球≥ 3 個/HPF) ・遠心沈殿していない尿のグラム染色で微生物が確認される <p>④ 尿培養で 2 種類以下の微生物が$\geq 10^3$CFU/ml かつ$< 10^5$CFU/ml 分離される</p>

2) ABUTI (Asymptomatic Bacteremic Urinary Tract Infection : 無症候性尿路感染)

<p>①～④をすべて満たす場合</p> <p>① 患者に尿道カテーテルが 2 日を超えて*留置され、かつ②③が同時に存在した日に尿道カテーテルが留置されている、またはその日か前日に尿道カテーテルが抜去されている *留置された日=1 日目と数える</p> <p>② 患者に、以下の症状がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱 (>38.0℃) ・恥骨上の圧痛 ・肋骨脊柱角の疼痛または圧痛 ・尿意切迫 ・頻尿 ・排尿困難 <p>③ 尿培養で 2 種類以下の微生物が$\geq 10^5$CFU/ml 分離される</p> <p>④ 血液培養で分離された尿路感染の原因となる微生物が、尿培養で分離された微生物と少なくとも 1 回一致する。または通常の皮膚の汚染菌であれば、別の時期に採取された 2 回の血液培養と一致する。</p>
--